

一般質問 (3)

すべての人が安全・安心を実感できるまちづくりについて

田代 伸之(公明)

避難所運営について、初動期から迅速な開設に寄与する避難所開設キットを導入すべきと考える。

避難所運営協議会の取り組みの進捗差の解消にも効果が期待できることから、効果の検証を行う。

公共施設は利用目的が定められているが、各施設では未利用の時間帯も存在する。これまで、目的外利用の検討を求めてきた。現状を伺う。

各施設の利用実態の把握、有効活用、課題の抽出など、効果的な施設利用の検討を進めている。

認知症の方、ご家族の支援に認知症サポーター

をつなぐ仕組みづくりが重要と考える。検討状況は、

活躍の場について、認知症支援部会で検討する。またボランティア登録数を増やす取り組みを行う。

若年性認知症の方への支援体制の構築、サービスクラス拡充を求めてきた。現状を伺う。

関係機関で議論し、今後、当事者の方の声を丁寧に向い、支援を進める。

市長が認めた無認可幼児施設について、無償化の対象とすべきと申し上げてきた。現状を伺う。

国、都、他自治体の動向を注視し、早い時期に新たな制度をお示しする。

市政20周年へ、みんなが住み心地よいまちづくりを!

大林 光昭(公明)

約20年後、本市は65歳以上が69歳が最も多い世代となる。高齢者の生活状況を把握して今後の行政サービスを検討すべき。

取り組みを市として検討していく。

小中学校のトイレ環境を改善すべき。

調査を行った上で、対応していきたい。

運動会等の熱中症対策として、テントの購入などを検討すべき。

熱中症対策に有効な取り組みを検討していく。意見 全ての児童・生徒がオリンピック・パラリンピックを観戦できるよう東京都に意向を伝えるべき。

要介護認定の公平性・適正性を損なう職務姿勢を直ちに改めよ!

藤田 美智子(公明)

要介護認定は全国どこで申請しても統一基準審査が基本原則で、評価軸は介護の手間である。市の1次から2次判定への重度変更率は、全国平均6%に対し43%と著しく高い。国の示す分布図ではワースト1位か2位である。要因は何か。国が提供する分析データは活用しているか。

平成24年から都の技術的助言を踏まえ状況把握し、資料として活用してきた。重度変更率は高い位置にあり、課題改善にまだまだ至っておらず、責任を感じている。

昨年都内一高い介護保険料となった。65歳

以上の高齢者から、厳しい声が上がっている。なぜ結果が出ないのか。課題にどう取り組んできたのか。

業務分析データを情報共有し、要介護状況の把握を行ってきたが、課内の限定的な関係者間にとどまってしまう、重度変更の改善に至らなかった。

5万人の65歳以上が保険料の23%を負担し支える制度に甘んじ、平成22年から2回提供される分析データや、国・都の助言がありながら、原因すらわからず、全く改善できない市の姿勢、管理能力の欠如は、介護保険財政の重大な危機である。

誰もが近くの公共施設を使える施設利用の拡大を求める!

佐藤 公男(公明)

以前から市民会館の閉館に伴い、学習室の代替スペースを設けるべき。

コール田無2階での開設を考えている。

庁舎ロビーなどさまざまな場所を検討すべき。

障がい者の施設、学校卒業後の活動場所について、障がい種別ごとのニーズを把握すべき。

実態、ニーズを把握し、施設整備など、より丁寧に検討したい。

犬の飼い主のマナー向上へ、イエローチョーク作戦が全国に広がっている。本市でも取り組むべき。



多目的ホール等があるコール田無

以前から市民会館の閉館に伴い学習室がなくなってきた。また、利用率の低い施設の目的外使用を積極的に活用していくべき。

学習室は7月からコール田無2階に開設する。また、施設の有効活用について、庁内横断的な検討を開始した。

子どもを守る安全対策

市議会 公明党は川崎市の殺傷事件の翌日に緊急要望書を市長に提出した。

東京街道の歩道がない側に路側帯設置を

小中一貫教育の説明を丁寧に! 保谷庁舎移転、サービスの充実を

小幡 勝己(公明)

市長の政治姿勢、自治体経営に斬新な発想を。重点的に配分し改革を進める。

大きく庁内の組織改正をするが検討状況を問う。

来年2月の保谷庁舎機能再配置を見据え検討。

自治体業務での人工知能活用の検討状況を問う。

武蔵野市と共同研究を行い導入に向け検証する。

早期待機児解消せよ。来年4月に約150人の拡大を予定している。

地区会館等の名称統一、管理運営形態を問う。

市民会館跡は上期に方針案を決定し意見を伺う。

8050問題、中高

車道の幅員が狭いので、注意喚起看板等で安全確保を図る。

都市計画道路3・4・26号線開通に伴い、民間バスを通すか、はなバス第4北ルートを通す等、西原町4丁目交通空白地域の解消を目指す。

民間バスの誘致を基本とし、はなバスの停留所の位置も検討する。

の早期設置を要望せよ。

西武新宿駅、高田馬場駅、練馬駅、所沢駅、国分寺駅は来年度を目途に整備。

通学路安全確保せよ。



跡地活用が検討される保谷庁舎

ごみ出し困難者対策の拡充を! 公共施設の植栽に市内産の木を!

後藤 ゆう子(ネット)

現行のごみ出し困難者対策「ふれあい収集」の対象者の要件の緩和を求めますが見解は。

現在対象者拡大の検討を行っています。

「ふれあい収集」の周知が足りないと思いますが見解は。

自治会・町内会や高齢者クラブの方々にパンフレットを送付しています。今後もさまざまな手法で周知徹底に努めます。

残念ながらいづれも市外業者でした。今後(仮称)泉小学校跡地公園整備工事など公共工事を控えているところですので、市内業者を優先的に活用したいだけのように働きかけてまいります。

環境や産業振興の視点でも優れた市内産活用を推進してください。

